



## 珍しい。こんな神輿も…！

- ①御太刀祭(黒生地区 黒生大明神)  
海の日、不動明王の利剣を模した御太刀を担ぐ
- ②杉みこし(三崎町 大宮神社)  
7年に1度の祇園祭で、町内の杉の木から神輿を手作り
- ③八坂神社神輿渡御(四日市場町)  
ピンクがかわいい。ここならではの結び方にも注目
- ④万灯神輿(銚子みなとまつり花火大会などで渡御)  
神輿に灯りが灯る。提灯には各会の名前が刻まれている



特集

# 神輿と私

あんりやー  
どしたー

よーい  
よいやせ！

未来を担ぐ、夏の主役。大人顔負けの子ども神輿

鼓動、重なる。銚子の祭り真っ盛り！意外と知らない神輿の話。



フォローしてね♡／



神輿情報をチェック！  
銚子神輿連合会 SNS

## はっぴの貸出

子ども用はっぴを無料で貸出しています。

映えます♡  
お子さんの成長を記念して、お祭り気分も記録に残してみませんか？

銚子神輿連合会まで、気軽にご相談ください

神輿、鳴り物、纏。バ技一体三位一体！

## 音の導火線

鳴り物がないと銚子の神輿は始まらない。祭囃子に心も踊る。地域で演奏の仕方が少し違うのも楽しみ方の一つ。

**纏** — 火消しから祭りへ —  
江戸時代、「纏持ちは火消しの花形」と呼ばれ、町火消のシンボルだった。この勇壮なさまが「祭りの華」として引き継がれ、現在、祭りの安全と地域の平穏を願うシンボルに。神輿の通り道を清める纏振りの所作は厄除けの意味も込められている。纏を握る手はタコだらけ。手のひらの硬さは、祭りへの意志の固さ。

中村くんという伝説 ▶▶▶

自前の衣装で優雅に舞う。ほぼすべての祭りに駆けつける。



## 「させえ！」

怒号のような「させえ！」。これは神輿を高く「差し上げる」ときの掛け声。神様や要所へのあいさつとして差しが行われるともいわれている。スクワットで激しく揉み、「差し」で掲げる流れが最大の見せ場。

## 鉄板、スクワット

他の地域であまり見られない腰を深く落とし込む銚子特有の担ぎ方。「一番盛り上がる場面。しんどいと思ったことは一度もない。(30代 銚子の担ぎ手)」

地域の絆と郷土芸能を未来につなぐ。祭りの熱気を最高潮へ導く銚子神輿連合会の皆さんが語る。銚子の神輿、見どころとは？

## 銚子神輿連合会

〒宇野澤会長 ☎090(3006)7007



(通称：みこれん)

みこれんの推しポイント★  
縁の下のカ持ち。負担が大きい後方の担ぎ手さんにも注目！